

検	代表取締役	安全統括管理者	統括運行管理者
印			

2024（令和6）年度 安全報告書

■年間の総括と次年度の目標

今年度の事故件数は本社営業所、三沢営業所ともに計上する事故なく、無事故を達成できた。ただし、不可抗力のもらい事故の他、記録的な豪雪の影響で雪壁等による軽微な自損や、構内における物損など計上に該当しない事故は複数あった。中には過失に起因するものも含まれるので、軽微な自損事故も過小評価せず、再発防止に努めていきたい。また、近年安全目標の中で重点を置いていた駐車場内での後退時の接触は、今年度発生しなかった。継続して重点を置き、実技教習など取組んでいきたい。より一層の安全意識を徹底し、次年度も重大事故はもちろん人身事故、有責事故ともにゼロの目標を達成したい。

いわゆる2024年問題について数年来取り組んできた改正改善基準告示を基準にした労働環境整備の結果、2024年度の適正化委員による巡回指導においても指摘事項なく正しい取り組みができていると考える。引き続き乗務員の過重労働を防止して事故に繋がらないよう労務管理を厳正に行っていきたい。

従業員の健康管理の徹底を重点施策として取り組んできたが、前年に引き続きインフルエンザワクチンの接種費用の助成を独自の取り組みとして実施した。

また、睡眠時無呼吸症候群（SAS）のPSG検査と脳ドックMRI検査を毎年計画的に実施して定期的に乗務員の健康状態の確認ができるようしているが、今

後は視野障害による事故の防止のため視野検査も行うよう検討していきたい。

人員不足、高齢化の状況下、健康管理の徹底については引き続き成果を求めていきたい。

近年引き続いての懸案である帰庫点呼でのデジタコによる法定速度超過のチェックは、総数は減少しているものの1～2キロのわずかな速度超過は年間を通じるとまだ多数にのぼる。より一層の安全意識をもって次年度の速度超過ゼロの目標達成を目指したい。

令和7年3月31日

安全統括管理者 木村 英之



1. 輸送の安全に関する基本的な方針

青森観光バス株式会社は、輸送の安全の確保が自動車運送事業者の社会的使命と深く認識し、全社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという認識の徹底をはかるようにいたします。さらに、「最も優先されるのはお客様の安全である」を根幹とし、三協グループの企業理念において「安全の確保」を第一の使命と徹底しております。また、お客様からの信頼に応え、社会的責務を果たして参ります。

1. 安全を何より最優先する組織・社風の構築
2. 安全マネジメント体制の確立と継続的改善等の実施
3. 安全を支える従業員の能力向上と健康の確保
4. お客様の安全を第一に考えた輸送とサービス・マナーの提供
5. 安全輸送に関する関係法令等の遵守
6. 安全輸送に関する情報の積極的な公表の実施
7. 効果的・効率的でゆとりある業務環境の実現（働き方改革）

以上の方針に基づき、「安全の確保」に向けた不断の努力を重ねて参ります。

2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況

1. 輸送の安全に関する目標

- ① 有責事故件数 2024 年度 ゼロ
- ② 有責重大事故 2024 年度 ゼロ
- ③ 法定速度超過 ゼロ
- ④ 無事故継続日数目標 365 日

上記を目標とし、達成のために事業所ごとの点呼所に目標を掲示し、点呼の際に管理者と共に毎回確認する。事業所内にも掲示し、全社員で確認し続けると共に、来社されるお客様にも公表することで全社員の責務向上の励みとする。

2. 目標の達成状況

上記に掲げた 2024 年度の輸送の安全に関する目標の達成状況は以下の通り

- ① 有責事故件数 ゼロ → 有責事故 0 件で目標達成
- ② 有責重大事故 ゼロ → 重大事故無く目標達成
- ③ 法定速度超過 ゼロ → 法定速度のわずかな超過が多数あり未達成
- ④ 無事故継続日数目標 365 日 → 目標達成

3. 事故に関する統計

事故件数（令和 6 年度）

事故種別	件数
重大事故	0 件 前年度比 1 件減
車両人身事故	0 件 前年度比 増減無
車内人身事故	0 件 前年度比 増減無
車両物損事故 (社用車・除雪作業者等を含む)	有責軽微事故 0 件 前年度比 1 件減
	他責軽微事故 0 件 前年度比 1 件減

※自動車事故報告規則第 2 条に基づく件数です。

（全件数であり乗合車両や社用車等の事故も含んでいます）

4. 2025 年度安全費予算

輸送の安全の確保のため次年度は以下のとおり安全費を計上する。

2025 年度の予算計画における輸送の安全に関する予算額（安全費）

項目	本社営業所	三沢営業所
脳ドック MRI 検査受診	200, 000	50, 000
SAS 検査及びフォローアップ費用	200, 000	100, 000
研修・教育費 教材費	200, 000	100, 000
感染症防疫費	100, 000	50, 000
運行管理・安全管理用 P C	200, 000	200, 000
デジタコ・ドラレコシステム刷新	2, 500, 000	500, 000
人材採用経費	200, 000	100, 000
予備費	200, 000	100, 000
小計	3, 800, 000	1, 200, 000
合計	5, 000, 000	